

北マリアナ諸島海外安全対策情報
(2025 年 10 月～12 月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況（件数）は、殺人（0 件）、強盗（1 件）、暴行・傷害（4 件）、性犯罪（3 件）、詐欺（0 件）、麻薬（1 件）、侵入窃盗（3 件）、窃盗（ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む）（1 件）、その他犯罪（0 件）です。昼夜を問わず、強盗事件や窃盗事件、暴行事件が確認されていますので、このような事件に巻き込まれないよう、十分気を付けてください。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです。

●10 月 1 日昼、サイパン島ガラパン地区のポーカー店で、男がキャッシャーにトイレの鍵を開けるように頼み、キャッシャーが離れたすきにレジに入り、戻ったキャッシャーにキャッシュレジスターの鍵を開けさせ、騒いだら殺すと脅し、現金 5,052 ドルを奪った。監視カメラから容疑者が特定され、後日逮捕された。

●11 月 24 日、サイパン島ガラパン地区のレストランの倉庫に男 2 人が侵入し、金品を盗んで逃走しようとしたところ、レストランのオーナーが容疑者を捕まえ、その後警察官が現行犯逮捕した。

●11 月 24 日、サイパン島ガラパン地区の元免税店の建物に男 2 人が侵入し、4,000 ドル相当の銅線を窃盗し、1 人は逮捕され、もう 1 人は逃走中である。

●11 月 27 日、サイパン島チャランピアオ地区の ATM で、男が年配の女性から財布をひったくろうとし逮捕された。事件に気づいた男性が男に財布を返すように促したが拒み、警察官が現場に駆け付けた際に応じた。

●12 月 16 日、サイパン島の北方諸島市長室に男が侵入し、衛星インターネットサービスパッケージ、衛星電話、ライフル銃等、2,761 ドル相当を窃盗して逮捕された。

3. テロ・爆弾事件発生状況

情報には接しておりません。

4. 誘拐・脅迫事件発生情報

情報には接しておりません。

5. 日本企業の安全にかかわる諸問題

特にありません。